

# ラベルニュース

東京都ラベル印刷協同組合

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

No415

令和元年 11,12月合併号

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443



## BCP(事業継続計画)に注目集まる 台風十九号などによる災害を機に

今回日本列島を襲った「台風十九号」は、関東から東北にかけて大きな爪痕を残しました。特にこれまで経験したことのない豪雨により、各地の河川が氾濫し、被害を大きくし東日本大震災にも匹敵するような広範囲にわたる被害に、改めてBCPへの取組みが目されています。

BCP(事業継続計画)と企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決

ておく計画のことです。緊急事態は突然発生します。有効な手を打つことができなければ、特に中小企業は、経営基盤の脆弱なため、廃業に追い込まれるおそれがあります。また、事業を縮小し従業員を解雇しなければならぬ状況も考えられます。

緊急時に倒産や事業縮小を余儀なくされないためには、平時時からBCPを周到に準備しておく、緊急時に事業の継続・早期復旧を図ることが重要となります。こうした企業は、顧客の信用を維持し、市場関係者から高い評価を受けることとなり、株主にとって企業価値の維持・向上につながるのです。

組合では二〇一一年三月の「東日本大震災」の際に組合としてBCP対策を真剣に考えなくてはと、北海道シール印刷協同組合と九州シール印刷協同組合との間で「緊急時相互委託生産協定」を締結し、有事に備

えました。

この協定は震災や今回の台風などの災害時に、組合

が責任を持って組合員を紹介するという制度ですが、このためには個々の組合員がBCP対策をしておく必要があるが、実際には中小企業向けの「BCP対策」はあるものの、小規模零細企業向けのマニュアルはな

いため、組合では経営教育委員会の清宮和夫氏が組合員向けの「簡易版BCPマニュアル」を作成しました。しかし、あれから八年が経過しましたが、このマニュアルさえも活用していない組合員が大半を占めており、今回台風十九号などの被害を機に、再度BCP対策を見直そうという動きが出ています。

もうすでに大手得意先からBCP対策について聞かれたという組合員もあり、文字通りいつ起こるかわからない災害に対して無関心でいることは出来なくなっています。

今回当組合員にはほとんど被害はありませんでしたが、協賛会の日本ウエスト川越工場が、一・五メートル冠水し、事務所・工場が水没し、完全復旧には相当

な時間を要する被害となりました。

## 日本ウエストの今回の対応

八月十三日未明に越辺川右岸が決壊、八時五十六分に工場長が現場を確認、写真撮影し本社に第一報、一帯が川になっており根工場には近づけない、設備は浸水し稼働不能の可能性が高いと判断した。

直ちに社長が中心になって危機対応にあたるが①現場のこと②客先のこと③処理のこと④地域のことに分けて状況判断に全力を挙げ、スピード感もって日本ウエストグループ全体で対応した。

今回一番危惧されたのは、回収ができなくなり、組合員に迷惑がかかるのでは、RPFの供給先に迷惑がかかるのでは、当社に代わる処理先、再委託先が確保できるとの点であった。

特に産廃は、認可事業であるため、簡単に再委託先が決められないという問題もあり、今回最も苦労した点でもあったようだ。

## ■反省すべき点

①社員の安否確認は手間取

る可能性がある。

②有事の際に必要なものは供えておく必要がある。

③土嚢等を普段から準備し浸水に備えておく必要がある。

④非常時(暴風雨、地震等)には、トップに頼るだけでなく自分たちで咄嗟の行動や対応について、普段から

チェックリストを作るなど

危機意識を持つ必要がある。

⑤災害対策規程を作成し予め具体的な行動、手順を決めておくこと必要がある。今回のこうした際の反省点

としてBCP(事業継続計画)を常日頃から準備しておくことなくはならないということとを痛感したとしている

## 青年部主催の勉強会を開催 OKIラベルプリンタの実演など

青年部主催の勉強会は九月二十日(金)午後五時より

リネットクの飯田橋オフィスにて「デジタルプリンターと環境対応粘着製品」をテーマに、沖電気と

テックを講師に開催されました。

挨拶に立った北島部長は「当社でもこの夏にOKIのラベルプリンターを導入しました。今日は京都の山田理事長も導入企業を代表して参加して頂きましたので、ユーザー目線で評価できればと思います」と語

りました。

この後沖電気の電子写真方式のラベルプリンター「Pro10シリーズ」についての説明と実演を行いました。

デジタルプリンターは、ここ最近ユーザーが導入して内製化をするケースが目立ちますが、これをただ指をくわえてみているのではなく、我々が導入して新たな需要を掘り起こしていくという動きもあります。

当日は正札シル組合や神奈川協組の青年部も参加しましたが、熱心に実演を見る人や、質問をすることが目立ちました。

この後、リネットクの環境対応粘着製品についての説明があり、厳しくなる一方の環境問題に対して、同社がどう取り組んでいるのかについても説明がされ、特に「バイオマスマーク」の認定を取得した素材については、参加者の関心を集めました。

終了後、近くで懇親会が開かれました。

(写真提供・ラベル新聞社)





第61回年次大会・びわ湖大会風景



記念講演の芸妓・舞妓ショーと北島理事長の閉会挨拶



式典終了後記念公園として、「芸舞妓」が開かれ、祇園クショー」が開かれ、祇園

組員が少なくないにも関わらず、相変わらずの京都の組合の結束力とおもてなしに心から感謝と敬意を表します。

全日本シール印刷協同組合連合会(田中祐会長)主催の「第六十一回年次大会・びわ湖大会」は、十月二十五日に滋賀県大津市の「琵琶湖ホテル」に於いて、

## 第61回年次大会・びわ湖大会

『三方よし』を大会テーマに

全国から290名が参加

大会は台風十九号や前日の精神は昔の近江商人の心配されましたが、交通機

「世間よし」の三つの精神の事で、新しい時代の令和元年にふさわしいスタートのテーマであります」と語り、ご来賓の挨拶、連合会報告に続いて、組合功労者顕彰として七名が表彰されました。

この後午後五時半「ピアンカ」に乗船し、船上で懇親会が開かれましたが、船上での懇親会は、六十一回の大会史上でも初めてで、着席でブッフエスタイルという懇親会も好評でした。

続いて第三〇回世界ラベルコンテストと、二〇一八年学生ラベルコンテスト、第二十九回シールラベルコンテストの表彰式が行われました。

先日の台風十九号で被災したシール業者の福島県郡山のネット・アンドプリントの木藤社長が支援への感謝を述べました。

そして最後に主催組合の京都シール組合の三浦弘貴青年部長が大会宣言を朗読して採択し、来年の大会を担当する都ラベル協組、都正札協組、神奈川協組の三協組を代表して、当組合理事長の北島憲高氏が閉会の辞を述べ、式典を終了しました。

午後八時の閉会前には湖上で花火大会が行われ、デッキから見る人や、窓越しに見る人など根花火が上がるたびに歓声が上がりました。



## パワーハラスメント対策事業主の義務に 国・事業主・労同社の責務がより明確化

パワーハラスメント対策が事業主の義務となりま  
す！ ～セクシユアルハラ  
スメント等の防止対策も強  
化されます～

期が異なりますのでご  
注意下さい。

### 改正ポイント1

パワーハラスメント対  
策の法制化 ～労働施策総  
合推進法の改正～

公布後1年以内の政令  
で定める日 ※ パワーハラ  
スメントの措置義務につい  
ては、中小企業は、公布後  
3年以内の政令で定める日  
までの間は、努力義務とな  
ります。 中小企業の定義

### 職場におけるパワー

ハラスメント防止のために、  
雇用管理上必要な措置を講  
じることが事業主の義務と  
なります（適切な措置を講  
じていない場合には是正指  
導の対象となります）。

■ パワーハラスメント  
に関する紛争が生じた場合、  
調停など個別紛争解決援助  
の申出 を行うことができ  
るようになります。 ※ 企業  
規模等によって義務化の時

職場とはどこまでを含  
みますか？

### パワーハラに関するQ&A

背景とした ② 業務上必要  
かつ相当な範囲を超えた言  
動により ③ 就業環境を害  
すること（身体的若しくは  
精神的な苦痛を与えるこ  
と） ※ 適正な範囲の業務  
指示や指導についてはパワ  
ハラに当たりません。

「労働政策審議会建議」  
においては、「職場」とは、  
業務を遂行する場所を指  
しますが、通常就業してい  
る場所以外の場合もあつ  
て、業務を遂行する場所  
については「職場」に含む  
ことを指針で示すことが  
適当とされています。

優越的な関係とはどのよ  
うな 関係を指しますか？

「職場のパワーハラスメン  
ト防止対策に関する検討会  
報告書」においては、パワ  
ハラを受ける労働者が行為  
者に対して 抵抗又は拒絶  
することができない蓋然性  
が高い関係に基づいて行わ  
れることで、例えば、以下  
の場合も含むとされています。  
・職務上の地位が上位  
の者による行為・同僚又は  
部下による行為で、当該行  
為を行う者が業務上必要な  
知識や豊富な経験 を有し  
ており、当該者の協力を得  
なければ業務の円滑な遂行  
を行うことが困難であるも  
の。

1 事業主は、自社の労働者  
が他社の労働者にセクハラ  
を行い、他社が実施する雇  
用管理上の措置（事実確認  
等）への協力を求められた  
場合にこれに応じるよう努  
める こととされます ※  
あわせて、自社の労働者が  
他社の労働者等からセクハ  
ラを受けた場合も、相談に  
応じる等の 措置義務の対  
象となることを指針で明確  
化します。

### 改正ポイント2

セクシユアルハラスメ  
ント等防止対策の実効性の  
向上 ～男女雇用機会均等  
法、育児・介護休業法、労  
働施策総合推進法の改正～

1 セクハラ等の防止に  
関する国・事業主・労働者  
の責務が明確化※されます  
（パワーハラ、いわゆるマタ  
ハラも同様（2、4も同  
じ。） ※セクハラ等は行  
ってはならないものであり、  
事業主・労働者の責務とし  
て、他の労働者に対する言  
動に注意を払うよう努める  
ものとされています。

2 事業主にセクハラ等に  
関して相談した労働者に対  
して事業主が不利益な取扱  
いを行うことが禁止され  
ます

3 事業主は、自社の労働者  
が他社の労働者にセクハラ  
を行い、他社が実施する雇  
用管理上の措置（事実確認  
等）への協力を求められた  
場合にこれに応じるよう努  
める こととされます ※  
あわせて、自社の労働者が  
他社の労働者等からセクハ  
ラを受けた場合も、相談に  
応じる等の 措置義務の対  
象となることを指針で明確  
化します。

4 調停の出頭・意見聴取の  
対象者が拡大※されます  
※セクハラ等の調停制度  
について、紛争調整委員会  
が必要を認めた場合には、  
関係当事者の同意 の有無  
に関わらず、職場の同僚等  
も参考人として出頭の求め  
や意見聴取が行えるよう  
になります。

■長寿のわりに短い日本人の歯の寿命

健康的な食生活を維持するためには、八〇歳になっても自分の歯を二〇本以上保つことが推奨されています。しかし、現状では八〇歳の平均歯数は十三・九本、

■歯を失う最大の原因は歯周病

日本では「歯周病」で歯を失う人が多くなってきたり、とくに高齢になると、歯周病で歯を失う比率が高くなります。

歯周病は、歯を支えている歯肉やあごの骨が徐々に破壊されていく病気です。正しい治療やケアをせずに放置していると、やがて歯がぐらぐらになって抜歯を余儀なくされます。

■歯周病とメタボとの深い関係

歯周病は口の中だけの病気ではありません。歯周病は全身の病気と深い関わりがあり、なかでも注目されているのが歯周病と「メタボリックシンドローム」の関係です。

二〇本以上の歯を保っている人の割合は三八・三％(平成二三年歯科疾患実態調査)と、目標を達成している人は半数を下回っています。日本人の平均寿命が延びる一方で、歯の寿命も延ばすことが課題となっている状況です。

の人は歯周病を発症しやすく、しかも重症化しやすい、などメタボリックシンドロームと歯周病は、相互に影響し合いながら、互いを悪化させることがわかってきたのです。

■全身の健康は歯の健康から

肥満や生活習慣病の予防のためには、いろんな食べ物をバランスよく食べることも重要です。そして、なんでもよく噛んで食べるためには、健康な歯が欠かせません。自分の歯で何でも噛めるということは、食生活を豊かにすると同時に、健康の維持・増進、病気の予防にもつながるのです。

日本では、「八〇歳になっても自分の歯を二〇本以上保つこと」だけではなく、「六〇歳で自分の歯を二四本以上保つこと」「四〇歳で自分の歯をすべて保つこと」も提唱されています。

歳をとって歯が抜けるのは老化現象の一つだと思われがちですが、歯周病を正しく予防・治療すれば、いくつになっても自分の歯を

保つことが可能です。まずは、ブラッシングや生活習慣を確認してみましょう。

■歯周病予防に最も効果的なプラークコントロール

歯周病の直接の原因は「歯垢(プラーク)」です。プラークとは、歯の表面や歯と歯の隙間に付着した細菌の塊です。

歯周病予防には、日ごろからプラークを付きにくくするとともに、歯に付着したプラークを歯ブラシやデンタルフロス、歯間ブラシなどを使ってこすり落とす必要があります。このようにプラークを減らしていくことを「プラークコントロール」といい、歯周病予防に最も効果的なセルフケアです。

この他にも①定期的に歯科検診を受ける②適度な運動を習慣にする③喫煙者は直ちに禁煙する④ストレスは上手に解消する⑤質の良い睡眠を十分にとるなどです。

《引用資料》

<https://www.kyoukaikemp.o.or.jp/>

No160 健康がいちばん!

## 全身の健康は歯の健康から

### 歯を失う最大の原因は歯周病

源祐（大阪市西淀川区千舟、渡邊宅己社長、☎06・6475・5358）で「GISH-330BS」は現在、ラベルやフィルム基材などを対象にスリット加工とシートカット加工をワンパスでこなす高精度・PRを展開する。

スリッター付きシートカット装置  
多列カット仕上げ「GISH-330B」



同機種は、ラベルの印刷イメージをセンサーで読み取りつつ正確なカット位置を決定する機構をはじめ、自動カウント機能やサイドスリット後のカス吸引装置などを搭載。カットサイズ等の変更はタッチパネルで操作する。

スリット加工されたラベルは、そのままの状態で位置ズレすることなく搬送されシートカット。指定枚数に到達するとコンベヤーによってかたまりごとに分けられるため、作業者はラベルの集約を効率的にこなすことができる。このほか、

二度通しや無地定寸カットも可能。ラベル印刷機と連動することにより、インライン化も実現する。

基材は、紙系やフィルム系の粘着紙をはじめ、厚紙、透明基材のPEやPET、布や金属など幅広く対応。紙幅は最大三三〇ミリ、加工スピードは最大で毎分二〇〇ショットとなっている。同社は、台湾のラベル印刷機メーカーであるリンクラベルマシナリーと日本国内での販売代理店契約を締結することで、凸版間欠機や後加工機など、ラインアップ拡充を推進。GISH-330BSに関しては、リンクラベルマシナリーがベース機を製造し、源祐が日本市場に適したカスタマイズを施している。

同機種については、渡邊社長は「導入したラベル印刷会社では、前工程でスリットを行う必要がなく工程の削減が可能になったことや、従来機でカットできなかった基材に対応できることなどが評価された。今後、ラベルの生産効率化を可能にする機能をラベル市場に訴求したい」とコメントしている。

機械仕様は次の通り。

- 基材幅 11230mm max
- 巻出し経 700mm max
- 巻出しコア 113インチ
- カット長 11500mm max
- 五〇mm min
- 本体サイズ 112140×113670mm
- 重量 11600kg